

ホタルウイーク実施報告

雨にもめげず光り輝いてくれたホタルに感謝、感激



6月30日から7月8日の9日間開催されました。ホタルの出現が今年は昨年より1週間早く、ホタルウイークの初日がピークの後半となりました。

ウイーク後半は雨続きとなり、特に5日は鑑賞会を中止せざるをえないほどの大雨でしたが、最終日の8日はようやく晴れて、ホタルも戻り、訪れた方々に心ゆくまでホタルの輝きを楽しんでいただくことが出来ました。

期間中(但し8日間の累計)の記録は以下の通りです。

ホタルの出現数	1,060匹	昨年の約2倍
来場者数	1,800人	昨年を下回る



ホタルウイーク初日、観賞路入り口で、集まった来場者を前に開催のあいさつをする宮澤実行委員長(後ろ向き)

昨年は、7月、8月のゲリラ豪雨、10月の台風と、土京川も観賞路付近で護岸や川底の崩落・浸食などの大きな被害を受け、今年の春先に大規模な復旧工事が行われたため、川の中の様子が激変しました。しかしホタルの数から推測して、大きな影響を受けていなかったようでほっとしています。

今年も4月にホタルウイーク実行委員会がスタートし、コミわかを全組織を挙げて準備をし、無事終了することができました。各組織の代表、ウイーク期間中当番でご苦労いただきましたすべての皆さんに感謝を込めて御礼申し上げます。有難うございました。

(自然環境部会・ホタルウイーク実行委員会)

「ホタルさんへの手紙」について・結果と報告

ホタルウイーク期間中に土京川を訪れた子どもさんに「ホタルさんにお手紙下さい」と声をかけてお願いしたところ、幼稚園児から小学生・中学生まで16通の応募がありました。

きれいに光ってくれてありがとう
 きれいでお星さまみたいでした、
 僕のところに4回も来てくれてありがとう
 光で見送ってくれてありがとう
 また遊んで、ホタルさん

などホタルの光を見ての素直な気持ち、ホタルにふれた感動・感謝の言葉にあふれていました。

子供の時代に心に刻まれた感動や喜びの思い出をいつまでも大切に抱き続けてもらいたいものだと感じています。

16人の子供たちには粗品をお届けしました。

なお、それらの内、公表を了承していただいた方のお手紙の中から、若槻にお住まいのお子さんの分を紹介いたしました。

(自然環境部会)

ホタルさんへ
 葵(小3)
 ホタルさんこんばんは。
 きれいなおしりのひかりを見せてくれてありがとう。☺
 どうしておしりがひかるの?こんどあったときにおしえてね。

これからも…

ホタルさんへ

長谷川いつき(小4)
 ホタルさん、とてもきれいだったよ。ぼくが一番最初に見たのよりもきれいだった。木のかげから出てきたのと、きれいに光って来てくれてありがとう。
 ほたるさんたちより大きな光が出て、おびえず、きれいに光ってくれたね。それうれしかったよ。
 これからも10年も20年もきれいに光りつづけてね。そしてもっときれいに光れるようにがんばってね。
 あと、体にも気をつけてね。さようなら

